

研究課題名「滲出型黄斑疾患の多角的画像解析と診断方法の確立」に関する情報公開

1. 研究の対象

2018年12月から2019年3月までに名大附属病院にて加齢黄斑変性、慢性中心性漿液性脈絡網膜症を含む滲出性黄斑疾患と診断された方

2. 研究目的・方法・研究期間

滲出性黄斑症の診断には現在多種多様な画像検査が行われています。本研究では、すでに施行された検査画像を用い、滲出性黄斑疾患の形態学的特徴を明らかとし、より精度の高い診断方法を確立することを目的とします。データは、カルテより抽出する際に匿名化し、名前、住所、生年月日などは一切用いません。本研究において利益相反は発生しません。研究期間は、実施承認日～2021年03月31日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、眼軸長、眼底所見、光干渉断層計、光干渉断層計血管造影、眼底写真、蛍光眼底造影のデータ 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋市昭和区鶴舞町65

052-744-2275

研究責任者：名古屋大学医学部附属病院眼科 片岡 恵子